



▲運転手や同乗者に安全運転を呼びかける森山署長

みんなで確認、交通ルール

春の交通安全県民運動街頭啓発

5月9日、春の交通安全県民運動（5月11日～20日）に合わせ、市役所そばのバス停前で街頭啓発を行いました。この日は、二場^{ふたば}公人市長のほか、田川警察署や田川交通安全協会など13団体から約90人が参加。二場市長が「全国で子どもが巻き込まれる悲惨な事故が相次いでいます。市民の安全を守るため、しっかりと啓発しましょう」とあいさつ。森山^{もりやま}仁田川警察署長は「交通事故の無い安全安心のまち田川へ、一緒に取り組んでほしい」と呼びかけました。参加者は、通行する車の運転手に啓発グッズを配布。子どもと高齢者の安全確保や自転車の安全利用、シートベルトやチャイルドシートの正しい着用などをお願いしました。

みんなで練習した日々は、未来へのステップ

鎮西中学校生徒が「博多どんたく」に出場

5月4日、鎮西中学校の吹奏楽部が、桂川中学校、稲築中学校、添田中学校、近畿大学附属福岡高等学校との合同チームの一員として博多の3大祭りである「博多どんたく花のマーチングパレード」に参加しました。

各学校では春休み前から練習を開始。5校で約100人が演奏や動きを揃えるために合同練習も重ねてきました。当日は天候に恵まれ、絶好の祭り日和。大観衆に囲まれた30分間のパレードは、集中力と体力が要になりますが、全員が練習の成果を発揮して圧巻のマーチングを披露しました。年齢や学校を越えて切磋琢磨した経験を経て成長した生徒たち。今後のコンクールに向けて日々腕を磨いています。



▲一糸乱れぬマーチングで博多の祭りを盛り上げました

シリーズ

田川市立病院だより

●くわしい情報はHPで検索

田川市立病院

検索

クリック

腎臓病が心配な人へ～みんなの健康講座で正しい知識を～

腎臓の機能は一度失われると回復することは難しいため、まずは予防、そして早期に治療を開始することが大切です。腎臓病には種類がたくさんあり、原因もさまざま、誤って理解している人も少なくありません。そこで、腎臓病について正しく知ってもらうため「みんなの健康講座」で慢性腎臓病療養指導看護師が腎臓病について説明します。腎臓の働きや良い尿と悪い尿、腎臓病の種類や特徴のほか血液透析・腹膜透析などさまざまな内容を盛り込んでいます。腎臓病が心配な人、家族のことが気がかりな人はぜひ参加してください。

第5回みんなの健康講座 「腎臓病ってなあに？」

8月9日(金) 11時30分～12時30分 当院2階講堂

申し込み不要

参加費無料

第6回は9月9日(月)の開催です。

感染管理認定看護師が「誤嚥性肺炎の予防」について説明します。



病院ボランティア募集!

●問い合わせ 田川市立病院 (☎44-2100)